

第 19 回成育在宅医療懇話会



テーマ

重い病気を持つ子どもと家族を支える「もみじの家」事業

「多職種連携～成長を支えるレスパイト～」

日時:平成 30 年 12 月 22 日(土) 14:00～16:30 (受付開始 13:30)

場所:国立成育医療研究センター 病院 1 階 講堂

総合司会:野坂俊介

座長:内多勝康

医療的ケア児には、医療に加え、成長発達を促す福祉・保育のかかわりも重要です。そのため、もみじの家では看護師の他、保育士と介護福祉士が常勤職員として働き、さらに、医師、理学療法士、ソーシャルワーカーも加わった多職種連携で、2016年の開設以来、手厚いケアを提供してきました。

懇話会では、もみじの家の実践報告とともに、連携がもたらすメリットや見えてきた課題についても活発な意見交換をしたいと思います。

- | | | |
|-------------|---------------------------|----------------------|
| 14:00～14:10 | 開会の挨拶 | 病院長 賀藤 均 |
| I | もみじの家における多職種連携の概要 | |
| 14:10～14:40 | | もみじの家 ハウスマネージャー 内多勝康 |
| II | 多職種連携の実際 | |
| 14:40～15:10 | レスパイトを受けるにあたって医学的な留意点 | 総合診療部 在宅診療科診療部長 中村知夫 |
| 15:10～15:35 | 入所前ケアカンファレンスにおける多職種連携について | もみじの家 副看護師長 山内亜紀 |
| 15:35～16:00 | 日中活動における多職種連携の現状と課題 | もみじの家 保育士 犬塚陽子 |
| 16:10～16:25 | 統合討論 | もみじの家 ハウスマネージャー 内多勝康 |
| 16:25～16:30 | 閉会のことば | 医療連携・患者支援センター長 野坂俊介 |

III 小児科領域講習承認番号 1707-B-053

懇話会終了後、会場横の会議室にて日頃の連携について意見交換会を開催します。

よろしければお立ち寄りください。

医療連携室 退院調整担当者